

## 生命科学機器分析部機器の供用換え希望の募集

平素よりお世話になっております。施設内整備の一環として、総合研究棟2階213号室（P2実験室）に設置の機器の供用を終了し、供用替えすることとなりました。

対象となる機器は、ハイパフォーマンス遠心分離機、超遠心機、CO2 インキュベータ（213号室における培養器具一式）であり、6月30日（木）をもって、供用を終了させていただきます。本件に伴い、弊部の登録申請書の書式が変更となりますので、合わせて添付させていただきます。

また、対象となる3つの機器の供用替えを希望される研究室を募ります。

**ご希望の方は6月17日（金）までに、生命科学機器分析部にご連絡くださいますようお願い申し上げます。** 供用換えの条件および当該機器の一覧は以下のとおりです。

### 条件

- ・現状のままの引き渡しとする（機器の確認は可能）。
- ・移設・再セットアップなどの再使用に至るまでの費用は譲渡・移管を希望する部署・研究室負担とする。

### 供用換え機器一覧

機器名	メーカー名	型番
ハイパフォーマンス遠心分離機	Beckman	Avanti HP-20 Centrifuge
超遠心機	Beckman	Optima XL-80K Ultracentrifuge
CO2 インキュベータ	NAPCO	MODEL 7301

機器の状況等につきましては、別紙「物品照会」をご参照願います。

ご不明な点がございましたら、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

### <連絡先>

自然科学研究支援開発センター生命科学機器分析部

霞総合研究棟122号室（担当：池宗）

内線：（霞）6170（外線：082-257-1510）

E-mail：[acols@hiroshima-u.ac.jp](mailto:acols@hiroshima-u.ac.jp) HP：<http://home.hiroshima-u.ac.jp/acols/>

追記：本施設を少しでもご利用いただき作成された論文には、「謝辞」に当施設利用の旨を記していただきたいと存じます（謝辞例文This work was carried out at the Analysis Center of Life Science, Natural Science Center for Basic Research and Development, Hiroshima University.）さらに、実績として役立たせていただくため、別刷1部（コピー、pdfファイルでも結構です）を本施設にご提供いただければ幸いです。